

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19 20	親族・友人・知人・地域との関わり等、これまでの人間関係が維持できるような取り組みを目指しているが、実践できているのは一部のご入居者に限られている。	現在の心身機能での生活ではなく、可能な限り「ご本人の望む普通の暮らし」に近付ける為、これまでの人間関係を尊重し、他者や地域社会の中で生きることを目指す。	手紙・電話等のツールを活用し、各入居者担当の職員が中心となって、ご本人がこれまでに築いてきた人間関係の維持に努める。また、普段の面会時にご家族から生活歴などの聞き取りを行い、現在の情報だけにとどまらず、新たな発見・ヒントを探究していく。	6ヶ月
2	10	年2回のご家族交流会が定着してきているが、本来の目的である「ご家族間の交流」が十分に図れていない。	ご家族同士が自由に交流し、家族の立場で悩み・喜び等のさまざまな思いを共有できる場を作る。	ご家族交流会の流れを見直し、現在の内容を発展させ、自由に歓談できる時間を増やす。参加する職員は話しやすい雰囲気を作れるように、話題の提供や問いかけを適切に行う。	12ヶ月
3	55	開設より10年目となり、建具や電化製品、周辺機器等のメンテナンスが数多く必要となっている。	ご入居者・職員が共に清潔・安全な環境で過ごせるように、必要なメンテナンスを確実にを行う。	定期的な清掃や動作確認を実施するとともに、日常業務の中では早期に異常を見付けられるよう、職員の意識を高める。軽微な故障や破損であっても、安全対策に繋げる為には迅速に対応し、全ての物品の取り扱いには丁寧に責任を持って行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。